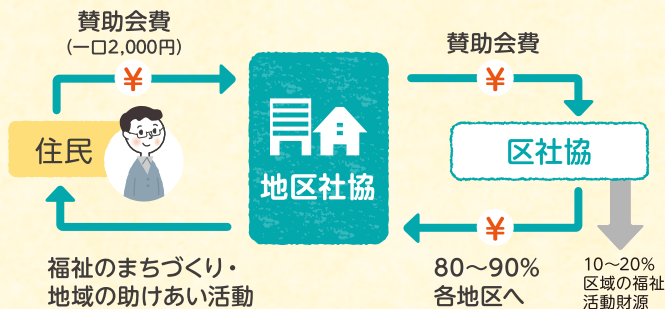




地区社協の財源

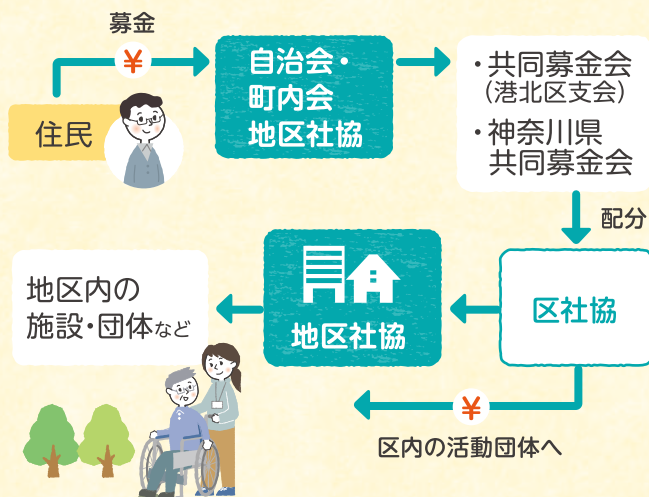
地区社協は主に5つの財源から成り立っています

1 賛助会費※を財源とした助成金



※賛助会費…地域福祉活動にご賛同いただいた住民の方々から地区社協への会費

2 年末たすけあい募金の配分金



3 他団体からの助成金

4 地区社協の独自会費 (一部の地区)

5 寄付 など

社会福祉法人 横浜市港北区社会福祉協議会

〒222-0032

横浜市港北区大豆戸町13-1 吉田ビル206

TEL.045-547-2324 FAX.045-531-9561

E-mail:hokuhoku@kouhoku-shakyo.jp

受付時間/月~金曜日 8:45~17:15

<https://www.kouhoku-shakyo.jp/>
ホームページはこちら▶



制作

港北区13地区社会福祉協議会
横浜市港北区社会福祉協議会

港北区社協 アクセス



横浜市
港北区

新羽地区

社会福祉 協議会



いつもあなたのそばに

一人ひとりの困りごとに向き合える
地域をめざして



社会福祉法人
横浜市港北区社会福祉協議会



このリーフレットは、赤い羽根共同募金の配分金を
使用して作成しています。

発行: 令和6年



社会福祉協議会^{しゃきよう}（社協）とは

● 社協の成り立ち

社会福祉協議会（以下、社協）は、戦後まもなく社会福祉活動を進めるために誕生した**民間の非営利団体**です。

社協は、全国、都道府県、指定都市、市区町村、**地区単位**に組織されています。



港北区には、連合町内会単位にひとつずつ、計13の地区社会福祉協議会（地区社協）と区全域を対象として活動する区社会福祉協議会（区社協）があります。

● 社協の目的

「誰もが安心して自分らしく暮らせる
地域社会をみんなでつくりだす」

ことです。

● 社協の特徴

地域の福祉に関する団体、個人、社会福祉施設、専門機関などが構成メンバーです。

それぞれの立場で地域のために話し合い、持ち味やつながり（ネットワーク）をいかしながら、**いろいろな事業や取組**を行っています。

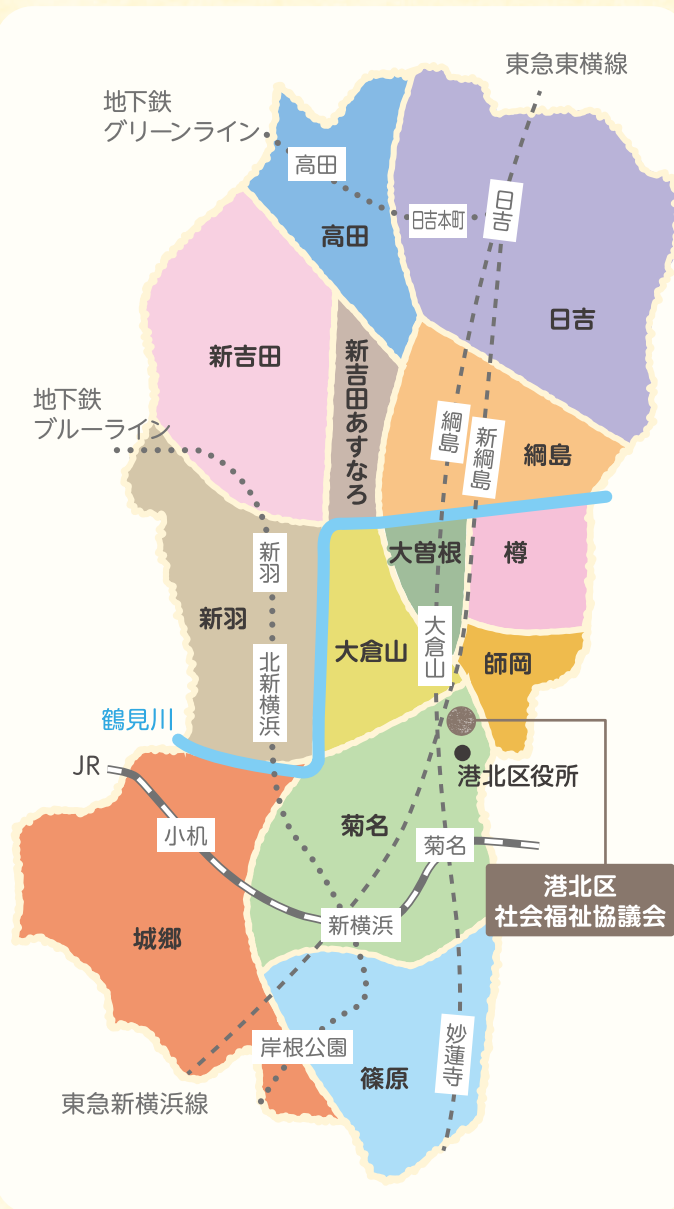
地域の実情や特性によって「解決したい課題」や「大切にしたい良いところ」等はさまざまです。だから、取組の内容は地域によっていろいろなんですね。



ナルホド／

＼お住まいの地区の取組は裏面でご紹介！／

港区内 13 地区社協



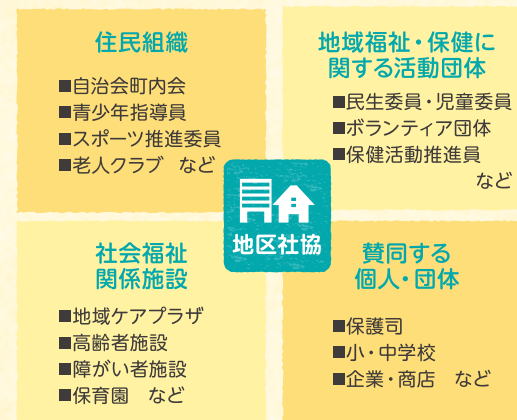
※お住まいの地区がお知りになりたい場合は区社協までお気軽にお問合せください。



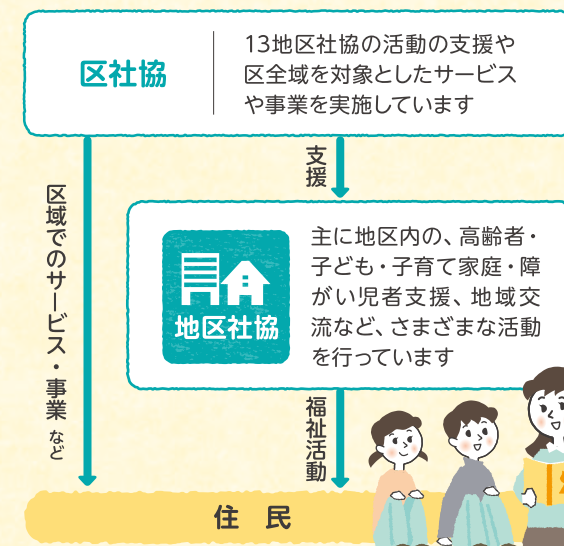
地区社協とは

地域住民にとって、もっとも身近な社協です。
「自分たちの地域を自分たちで良くしていこう」という
気持ちで集まり、作られた組織です。

地域のさまざまな方々（地域住民）が会員です。



区社協と地区社協の役割



新羽地区社会福祉協議会

～「和・輪・話」のまち～

「手をつなぎ心をつなぐ思いやり 花と緑のまち新羽」をモットーに、様々な福祉活動を行っています。皆さまのご参加・ご協力をお願いいたします。

児童福祉

地区学区の新入学児童を対象に、登下校時の交通安全を願って黄色い帽子を進呈しています。また、児童福祉事業の一環として、落ち着いて勉強できる環境づくりのために、パーティションやイヤーマフを新羽小学校へ進呈しました。



勉強に集中できる
イヤーマフ♪

研修

新羽地区で暮らす人々の福祉に対する気づきを深めるために研修（講演会・施設見学など）を企画しています。研修のテーマは、その時々に関心のある内容です。

- 《過去のテーマ》
- ・ヤングケアラーについて
当事者からのお話
 - ・新羽と水害 など



助成活動

地域福祉事業助成

●子育てサロンたんぽぽにっぽ

子育て中の親子が気軽に集い、ともに遊び、子育てに関する相談や情報交換などが行えるサロンです。

- 活動日
- 毎月第2・4火曜日
(新羽地域ケアプラザ)
 - 毎月第3火曜日
(公園遊び)
 - 毎月第3月曜日
(北新羽町内会館)



認知症への理解

オレンジの輪 プロジェクト

9月21日は「世界アルツハイマーデー」で、この日を中心に認知症の啓蒙活動を実施しています。また、9月を「世界アルツハイマー月間」とし、認知症への理解を呼びかけるなどの活動を行っています。新羽地区社会福祉協議会では、認知症支援が広まってほしいとの願いを込めて、シンボルカラー「オレンジ色」のマリーゴールドの花を植えています。



広報

「ふくしの和」「新羽地区社協ニュース」を発行しています。地区社協からのお知らせや地域のさまざまな情報をお届けしています。より情報を発信できるようにホームページの活用も進めています。



ぜひ読んでみて
ください！

●地域食堂ダイニング28^{にっぽ}

毎月28日を新羽の日として、ケアプラザで地域食堂を開催しています。メニューは、毎回その季節にあった食材を使っています。開催日時は町内会回覧やケアプラザ通信でお知らせしています。



季節の野菜を使ったカレー

見守り

在宅援護

新羽地区民生委員・児童委員協議会の協力を得て、支援を必要とする方々の家庭を訪問し、顔の見える関係づくりを行っています。

こんにちは。
あなたの町の民生委員です。
お困りごとがあれば
ご相談ください♪



助成活動

団体助成

地域でさまざまな福祉活動を行っている団体へ助成し、ともに活動することで、地域福祉の推進に取り組んでいます。

- ・新羽町連合町内会
- ・新羽地区民生委員・児童委員協議会
- ・新羽地区保健活動推進員
- ・新羽地区青少年指導員連絡協議会
- ・新羽地区スポーツ推進委員連絡協議会
- ・港北保護司会
- ・新羽地区防犯部

ほか



足裏測定器や
ポッチャ用品の
購入補助



●その他

「新羽の未来をつくる会」「注連引(しめびき)百万遍保存会」「みどりの輪きたにっぽ」「オレンジカフェ」



花の手入れ



藁で作った蛇



お問い合わせ先

新羽地域ケアプラザ

住所 〒223-0057 横浜市港北区新羽町1240-1

TEL 045-542-7207

FAX 045-531-7011

